

地域医療支援病院業務報告要旨

Ⅰ 概要

病院名	フリガナ	カヤマチュウオウビョウイン
		岡山中央病院
所在地		岡山県岡山市北区伊島北町6番3号
管理者氏名		院長 金重 総一郎
承認年月日		平成13年3月30日
業務報告書提出日		令和6年10月4日

Ⅱ 業務報告

対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	紹介率 65 % 超、逆紹介率 40 % 超	
紹介率	①/ (② - (③ + ④ + ⑤)) × 100	79.2 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	5,379 人
	②初診患者数	9,511 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数（初診に限る）	1,618 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数（初診に限る）	1,106 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数（初診に限る）	0 人
逆紹介率	⑦/ (② - (③ + ④ + ⑤)) × 100	64.5 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	4,384 人

2 共同利用の実績

高額医療機器共同利用件数	1,105件
共同利用病床数	8床
共同利用病床利用率	10.4%
共同利用施設・設備	開放病床、MRI、セミナー室、手術室、RI、会議室、CT、超音波装置、図書室（書籍）
登録医療機関数	152機関

3 救急医療の提供の実績【（１）又は（２）のどちらかを選択すること】

（１）救急患者数

救急搬送による救急患者数	2,093人（782人）
救急搬送以外の救急患者数	2,295人（210人）
合計（うち初診患者数）	4,388人（992人）

※括弧内は、入院を要した患者数

（２）救急医療圏（２次医療圏）人口における救急搬送患者数割合

A：救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数 （初診患者のみ）	人
B：救急医療圏（２次医療圏）人口※	人
C：A/B×1000＞2	（小数点第1位まで記入）

※２次医療圏人口に関しては総務省統計局により実施された直近の国勢調査の人口（該当２次医療圏における市区町村人口の総和）を用いること。

（３）救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	2台
---------------	----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	・抗菌薬の適正使用 ～薬剤耐性菌を増やさないために～ ・治せる認知症 ～認知症を予防する方法～ 他	
地域の医療従事者への実施回数		12回
合計研修者数 ※院外からの延べ参加人数		287人
研修体制	研修プログラムの有無	有
	研修委員会の設置の有無	有
	研修指導者数	13人
研修施設	救急外来、ハイケアユニット室、手術室、結石破碎室、X線検査室、CT室、MRI室、RI室、血管造影室、臨床検査室、会議室・セミナー室、図書室	

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	院長	
管理担当者	事務長	
診療に関する諸記録の保管場所		カルテ管理室
病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所	共同利用の実績	地域支援相談室
	救急医療の提供の実績	2階管理室
	地域医療従事者向け研修の実績	地域支援相談室
	閲覧実績	地域支援相談室
	紹介患者に対する関係帳簿	地域支援相談室

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	院長		
閲覧担当者	事務長		
閲覧に応じる場所	2 階管理室		
前年度の総閲覧件数			10件
閲覧者別延べ件数	当該病院に患者を 紹介しようとする	医師	0件
		歯科医師	0件
	地方公共団体		0件
	その他		10件

7 委員会の開催実績

委員会の開催回数	4回		
委員会の概要	<p>①2023年6月8日 ・ 2022年度実績報告、新任医師紹介、研修医経過報告 他</p> <p>②2023年9月14日 ・ 2023年度（4月～6月）実績報告、新任医師紹介、研修医経過報告 他</p> <p>③2023年12月14日 ・ 2023年度（4月～9月）実績報告 他</p> <p>④2024年3月14日 ・ 2023年度（4月～12月）実績報告について 他</p>		

8 患者相談の実績

相談を行う場所	相談室、病室、外来待合		
主たる相談対応者	ソーシャルワーカー 2名、看護師 1名、事務 3名		
相談件数	806件		
相談の概要	<p>①疾患による日常生活の不安（ADL等の低下を含む）に関すること ・ 介護保険サービス活用、身体障害者手帳及び自立支援医療申請の説明（福祉サービス等）</p> <p>②入院等による高額な医療費、生活費の心配に関すること ・ 高額医療費制度、生活保護や年金の活用</p> <p>③退院に関すること ・ 転院先、社会福祉施設、介護保険施設への退院調整、在宅生活のための資源（介護保険や身体障害者手帳等のサービス）の活用、退院時におけるカンファレンスの調整・開催</p> <p>④疾患等に伴う公的助成に関すること ・ 社会福祉制度の内容説明、自立支援医療医療機関変更届・精神障害者通院医療費助成制度の代行申請</p> <p>⑤受診・入院に関する相談 ・ 在宅療養中の社会資源の検討・調整、心理的不安の軽減</p>		

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組（任意）

（１）病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無		有
評価を行った機関名、評価を受けた時期	・ 2018年7月 日本医療機能評価機構 3rdG Ver.2.0	

注）医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

（２）果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無		有
情報発信の方法、内容等の概要	・ 連携機関への広報誌の発送、ホームページの情報の適宜更新、医療従事者勉強会の開催、紹介元への定期的な訪問による情報提供、地域公民館講座の開催、地域各種会合への出席による情報共有	

（３）退院調整部門

退院調整部門の有無		有
退院調整部門の有無概要	・ 退院調整NSとMSWによるスクリーニングとアセスメント、受容支援と自立支援、サービス調整及び退院時共同カンファレンスの奨励	

（４）地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定		有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大腿骨頸部骨折、脳卒中地域連携パスを活用 ・ 3ヶ月に1回のもも脳ネット運用会議に加え、コアメンバー会議への参加 ・ 地域在宅関係者とのネットワーク会議の開催 	

病院名

岡山中央病院